

2010年12月15日

報道関係各位

中部学院大学

本学経営学部生、各務原シティカレッジ生
公認会計士試験史上最年少合格、長谷川智也に続き

税理士試験に7名が一部合格、最年少は16歳

本学経営学部経営学科ならびに各務原シティカレッジ「会計プロフェッショナルコース」で学ぶ7人（経営学部4人、各務原シティカレッジ3人）が、本年度の税理士試験（8月3日－5日実施）において、一部合格を果たしました。中でも**渡邊孝江は16歳で簿記論、財務諸表論の2科目に初挑戦して合格を果たし**、先月、公認会計士試験に史上最年少合格した長谷川智也に続く快挙です。なお、本年度の税理士試験は全国で51,468名が受験し、一部合格者は7,454人、科目合格者は999人でした。

【合格者】

■経営学部経営学科

奈須 翔平（4年）	財務諸表論
中島 広陽（2年）	簿記論・財務諸表論
塚原 悠介（1年）	簿記論
藤本 隼輔（1年）	財務諸表論

■各務原シティカレッジ生

渡邊 孝江	簿記論・財務諸表論
瀬戸山 大雅	簿記論
深草 亮平	簿記論

【税理士試験】

税理士試験は、会計学に属する科目（簿記論及び財務諸表論）の2科目と税法に属する科目（所得税法、法人税法、相続税法、消費税法又は酒税法、国税徴収法、住民税又は事業税、固定資産税）のうち受験者の選択する3科目（所得税法又は法人税法のいずれか1科目は必ず選択しなければなりません。）について行われます。

なお、税理士試験は科目合格制をとっており、受験者は一度に5科目を受験する必要はなく、1科目ずつ受験してもよいことになっています。（国税庁HPより）

【プロフィール】

渡邊 孝江（わたなべ・たかえ）

1994年 3月 岐阜県生まれ

2009年 1月 中部学院大学各務原シティカレッジ入学

3月 羽島市立中島中学校卒業

11月 日商簿記1級合格

2010年12月 税理士試験科目合格（財務諸表論、簿記論）

【コメント】

指導する森均教授

「多くの生徒を公認会計士や税理士の試験に指導してきましたが、16歳、17歳、18歳を中心に、若い力が難関といわれる国家試験の壁を破りました。史上最年少で公認会計士試験合格を果たしたのと並び、大きな成果を挙げたといえます。これからも、本人が備え持つ個々の能力を引き出す『やる気教育』にまい進します」

中部学院大学短期大学部（大学副学長）片桐多恵子学長

「若い力の無限の可能性を証明してくれました。大学と地域が一体となり人間性と専門性を高めるという新しい教育のあり方を示すことができたと思います。大きな夢を持った若者が、果敢に目標に挑戦する姿に感動しています」

以上

（本件に関するお問い合わせ先）

中部学院大学 事務局 （担当：田口 事務局次長） TEL:0575-24-2211（関キャンパス）